

2012年10月29日

建築生産技術研究発表会を開催しました

戸田建設(株) (社長：井上舜三) は、第58回建築生産技術研究発表会を10月16日に建築会館(東京都港区)にて開催しました。テレビ会議システムにて各支店の会議室と中継を結び、会場参加者318名、支店参加者398名、合わせて716名の社員が参加しました。

この建築生産技術研究発表会は、作業所で実施している品質や生産性の向上に向けた取り組みを、全国の作業所に水平展開することを目的として毎年開催しています。

今回の発表会では、高度な施工技術、震災復旧・復興、スマートエネルギーネットワークといったテーマなどについて18件のプレゼンテーションが行われました。会場および支店から積極的に質問があがるなど活発に意見交換が行われました。

開催にあたり社長からは「同業他社がひしめき競争が激しいこの業界にあって優位に事業を展開するには、他には無い付加価値を持って差別化を図る必要があります。戸田を使いたい、戸田に任せたいとさせていただく必要があります。技術、品質、あるいは安心感など他社に無いものを提供していく、ニーズに応えたハード・ソフトの技術を開発する、施工品質管理の手法をより緻密に行うなど、精進を重ね最大限の努力をもってその実現に邁進してもらいたい。」と挨拶がありました。

また、発表会に先立ち10月15日に「新宿御苑大温室」、「JR神田万世橋ビル」の2つの作業所での現場見学会と、7月に施設整備を完了した筑波技術研究所の見学会を開催し合わせて93名が参加しました。先進の取り組み事例を実際に自分の目で見る事ができる貴重な機会として、知識の吸収に努めました。

